

# 入力技術ポリシー

## ■原稿の取り扱い

- (1) お預かりした原稿はナンバリングを行い、数量を報告
- (2) 原稿に鉛筆でコーディングを行う場合あり（回答項目に数値がない場合）
- (3) 白紙原稿は無効

## ■アンケート入力について

- (1) 原稿に沿ったアンケート入力プログラムを作成、矛盾データを排除
- (2) 単数回答なのに複数答えている場合、通常は入力なし【お客様の仕様による】
- (3) 該当者ではないのに答えている場合、通常は入力なし【お客様の仕様による】
- (4) 該当者であるのに記入せずに次の質問に答えている場合は、該当者だと特定できれば入力
- (5) 数値を記入する設問で、「3～6回」と答えている場合は、4.5 と中間値を入力
- (6) 自由回答：回答者の誤字脱字は修正して入力を行います。

名称や県名については、一般的な名称、正式名称に変換します。

病 名：「骨そ」「骨そ症」「骨粗しょうしょう」 ⇒ 「骨粗鬆症」

県 名：「神戸」であれば、「兵庫県」と入力

**100%完璧な校正は理論上あり得ませんができる限りの校正を心がけております。**

- (7) 再度の論理チェック、外れ値の報告
- (8) 納品データの最後の列に「入力報告」がございます。必ず確認ください。

## ■正誤率について

- (1) 数値入力：通常、上記の論理チェックを行った後でも0.2%～1%程度のタッチミスが発生すると言われております。**※1参照**  
当社では、0.04%～0.1%の精度を実現しておりますが、都度サンプリングを行い、より精度を高めています。当社での1回入力時のミス率0.3%未満としています。

## ■色分け付箋について

- (1) 調査票の仕様にそっていない回答には、色分けをした付箋を付けて返却します。

黄…単数回答なのに複数回答：【入力なし or ランダムに選ぶ】

橙…判断して入力：単位違いを再度計算した結果や自由回答を回答番号に振替

青…回答者が欄外に重要なコメントを書いている場合

判断に迷う外れ値は、データ最後尾「入力報告」に記入



※1：青森大学附属総合研究所紀要 Vol. 15, No. 1, 1-5, March 2014 『社会調査の入力ミスの発生率について』